

フロアーカーリング

1 活動の目的

- フロアーカーリングのルールを理解し、競技をとおして仲間と楽しく活動する。

2 使用道具

(1) 種類

- ・ターゲット1個
- ・フロッカー6個
- ・メジャー3～5m
- ・スコアシート



(2) 貸出・返却方法について

【貸出】

- 活動時間になったら事務室に連絡します。

【返却】

- 活動が終わったら事務室に連絡をし、その際、けが人や道具の破損の有無について併せて報告をします。

3 活動の手順

- (1) コートサイズ4m×10m、ライン幅4～5cm
- (2) シングル（1対1）、ダブルス（2対2）トリプル（3対3）ともに、赤と黄各3個のフロッカー使う。赤のフロッカーをコートから見て左側セ設置する。2セット目は右、3セット目は左と交互に設置する。
- (3) 送球方法は片膝か両膝を床面についた姿勢から、ターゲットもしくはフロッカーのグリップを握り軽くスイングさせたのち目標に向け押し出す。その際プレイヤーはフロッカーが手から離れるまでの間、ラインに触れたり、踏み越えられない。この際、フロッカーが送球ゾーン内のサイドラインに触れないように送球しなければならない。

4 ゲームの進め方

- (1) 両チームの代表者によるジャンケンで先攻権を決め（以後セットごとに先攻権移動する）先攻チームの一人がグリーンゾーンにターゲットを送球する。
グリーンゾーンに停止しない場合は、1回のみ送球をやり直すことが出来る。
2回とも停止しない場合は、ターゲット送球権は相手に移る。
- (2) 先攻チームは赤、後攻チームは黄色のフロッカーを使用する。
ターゲットがグリーンゾーンで制止した後、先攻チームの一人がフロッカーを送球する。
- (3) 後攻チームは、先攻チームのフロッカーよりターゲットの近くに停止するようにフロッカーを送球する。
- (4) 2投目からは、ターゲットから遠いチームが送球を行う。（同じ距離の場合は後から送球したチームが先に送球する）
相手よりも近くなるまで送球を続け、両チーム全てのフロッカーを送球して終了となる。

- (5) 得点の数はターゲットを中心に、最も近いフロッカーのチームに入る。
ターゲットに最も近い相手チームより内側にある自チームのフロッカーの個数がそのまま得点となり、1個1点と計算する。(ターゲットを中心に円を作る)
最終的に同じ距離であった場合は、お互いに1得点ずつ入る。
- (6) 勝敗については、先に9点を先取したチームの勝ちとなる。(9点になるまで繰り返す)
- (7) その他のルールとして、送球したフロッカーがターゲットをコート外に弾き出した場合、そのセットは終了となる。ターゲットを弾き出したチームは、相手チームに2点または、未送球のフロッカーの数のいずれか多い方を得点として与える。
コート内からコート外に出たフロッカーは無効となる。

注意事項

- (1) 送球する際には、周りに十分注意して行ってください。
- (2) 引率者・指導者は活動している人の安全確認・健康観察に努めてください。